



## 事業所訪問（三中・2年生）

9月に行われる「ワクワク境港（職場体験）」にむけて、三中2年生が各事業所を訪問しました。会議室に案内してもらって、担当者の方から職場体験の説明をしてもらい、生徒からもどんなお仕事内容なのか質問をさせてもらった事業所もありました。普段は学校で元気いっぱいの2年生ですが、事業所の方の説明を緊張した顔で真剣に聞いていました。大人でも初めて訪問する時は緊張しますよね。自分たちだけで職場体験の願いに行くことで、職場体験をさせてもらう心構えができたのではないのでしょうか。



「どんな三中生に来てほしいですか？」と質問する生徒



「慣れたら難しくないよ」と児童に声をかけます

## できるって楽しい（渡小・5年生）

この日の家庭科の学習のめあては「名人の方から教えてもらって、玉結び、玉止めをマスターしよう！」です。二日間で12人の地域のボランティアの方に来ていただき、一人一人丁寧に教えていただきました。お互いの自己紹介から始まり、最後には児童から感想も伝えました。児童は出来るようになるとどんどん縫い始めました。何事も最初が肝心。出来た！という自信があれば、苦手意識もなくなるかもしれないですね。地域の皆さん、ミシンの学習の時もぜひ地域の先生になってください。よろしくお願いします。

## 子どもも大人も一緒になって（外江小・4年生）

4年ぶりに開催された外江地区「れんげ祭」では、お祭り二日目、丁左のお神輿が町をねり歩きました。このお祭りは、4年生が乗り子として神輿に乗り太鼓を叩きます。4年生は、1学期の学習の中で「神輿の担ぎ手が少ない」という課題を地域の方から聞いていました。そして、自分たちに出来ることは何か考え、ポスターを作成しているところを掲示してもらい、担ぎ手募集のお願いもしました。「子どもから頼まれました。」と参加していたお父さんも、顔を真っ赤にして神輿を担いでおられました。町を盛り上げるために、子どもたちも大人もみんなが一生懸命になり、祭りを盛り上げることができたことは子どもたちの記憶に残ることと思います。



けんか神輿を応援する子どもたち。「ちょーさだ」と元気な声が外江の町に響き渡りました。

子どもたちが楽しみにしていた夏休みに入りました。2学期にはまた元気に登校する姿が見られるように、たくさんの地域の方の目で子どもたちの安全を見守っていただければと思います。